

# 京都府の特別支援教育





## 京都府教育振興プラン

— つながり、創る、京の知恵 —



京都府教育委員会

### 位置付け

平成13年度 「『京の子ども、夢・未来』プラン21」の基本的な考えを継承

平成18年度 教育基本法改正 「教育振興基本計画」(17条第2項)

平成22年度 「明日の京都」(これからの新しい京都づくりの羅針盤・府政運営の基本)の分野別計画

平成23年度から10年間  
5年程度で中間見直し

中間見直しまで1年

# 京都府教育振興プラン



## 10の重点目標

### 1 京都の未来を創造する人づくりに向けた教育の推進

- ◆重点目標1 質の高い学力をはぐくむ
  - (1) 基礎・基本の定着
  - (2) 活用する力の育成
  - (3) 学習意欲の向上
- ◆重点目標2 規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ
  - (4) 人を思いやり、尊重する心の育成
  - (5) 豊かな感性、情緒の育成
  - (6) 規範意識やコミュニケーション能力等を高めることによる社会性の育成
  - (7) 京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心と技の育成
- ◆重点目標3 たくましく健やかな身体をはぐくむ
  - (8) 体力の向上
  - (9) 健やかな身体の育成
- ◆重点目標4 一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす
  - (10) 魅力ある学校づくりの推進
  - (11) 人権教育の推進
  - (12) 特別支援教育の推進
  - (13) 幼児教育の推進
  - (14) キャリア教育の推進
  - (15) 読書活動の推進
- ◆重点目標5 社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ
  - (16) 環境教育の推進
  - (17) 情報教育の推進
  - (18) 国際理解教育の推進
  - (19) 世界に発信し行動できる人材の育成
  - (20) 公共の精神やリーダーシップをはぐくむ教育の推進

## 38の主要な施策の方向性

### 2 京都の力を活かして一人一人の学びを支える教育環境づくり

- ◆重点目標6 学校の教育力の向上を図る
  - (21) きめ細かな指導体制の充実
  - (22) 生徒指導の充実
  - (23) 教員が子どもに向き合える環境づくり
  - (24) 教員の資質・能力の向上
  - (25) 校種間連携の充実
  - (26) 家庭や地域社会とつながり、信頼される学校づくり
- ◆重点目標7 安心・安全で充実した教育の環境を整備する
  - (27) 学校危機管理・安全対策の充実
  - (28) 学校施設整備の充実
  - (29) 質の高い教育環境づくり
  - (30) 子どもの就・修学支援の充実
- ◆重点目標8 すべての教育の出発点である家庭教育を支援する
  - (31) 親のための学習活動支援の充実
  - (32) 家庭教育に関するサポート体制の充実
- ◆重点目標9 地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる
  - (33) 地域社会の力を活かした活動の充実
  - (34) 地域社会による学校支援活動の充実
  - (35) 子どもの健全育成のための環境づくり
- ◆重点目標10 生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる
  - (36) 京都の力を活かした生涯学習環境の充実
  - (37) 生涯スポーツ環境の充実
  - (38) 生涯学習施設との連携及び指導者の養成

# 京都府教育振興プラン

## 目標4

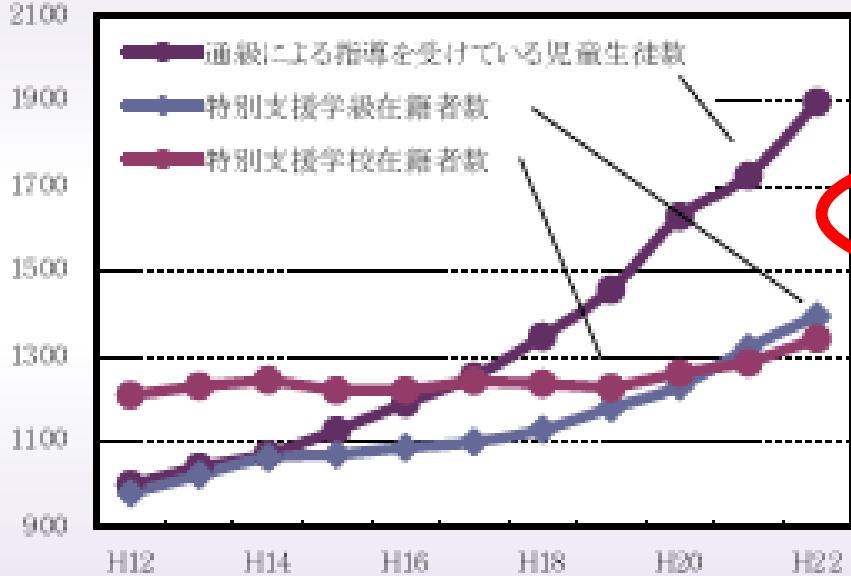


4

京都の未来を創造する人づくりに向けた教育の推進

一人一人を大切に、個性や能力を最大限に伸ばす

(人) 特別支援教育の対象児童生徒数(府)



(京都府教育委員会調べ)

### 主な目標指標

目標指標	基準値(出典等)	目標
京都府作成の人権教育関係資料を活用して人権学習や研修等を実施している学校の割合	小中高 -	100%
特別な支援を要する子どもに係る個別の指導計画が作成されている割合	小95.1% / 中94.0% / 高14.8% 文部科学省「特別支援教育体制整備等状況調査」(21年度)	小100% 中100% 高30%以上
保育所や幼稚園、家庭と連携して交流活動を実施している小学校の割合	87.8% 京都府教育委員会「教育課程実施状況調査」(21年度)	100%
自分の夢や目標を持っている子どもの割合 (「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合の計)	小6 84.9% / 中3 67.6% 文部科学省「全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙」(21年度)	増加させる
キャリア教育に関する体験活動を実施している学校の割合	小100% / 中100% / 高91.8% 小中:夢・未来体験活動事業実績による、 高校:京都府教育委員会「キャリア教育実践状況等調査」(21年度)	100%
府立高等学校や府立特別支援学校高等部の就職を希望する生徒の就職率	高96.7% / 特100% 高:京都府教育委員会「就職状況調査(全日制・定時制合計)」、 特:同「進路状況調査」(21年度)	100%
朝の読書などの一斉読書の時間を週1回以上設けている学校の割合	小95.0% / 中90.7% 京都府教育委員会「教育課程実施状況調査」(21年度)	100%



発達障害を含む障害のある子ども一人一人の自立や社会参加を目指し、就学前から卒業後に至るまでの一貫した特別支援教育を推進します。

### —主な取組—

- 特別支援教育の拠点校となる宇治支援学校に、専門的な相談・研究・研修機能を有する「京都府スーパーサポートセンター」を設置します。
- すべての学校(園)において、障害のある子どもの支援の在り方等について検討を行う校(園)内委員会や、学校内外の関係者との連絡調整などを行う特別支援教育コーディネーター、各特別支援学校に設置された地域支援センターなどを活用しながら、発達障害を含む障害のある子どもを支援します。
- 特別支援学校では、作業療法士(OT)、理学療法士(PT)、言語聴覚士(ST)等の専門家の活用を図るなど、障害の重度・重複化、多様化に対応します。また、医療的ケアを安全に実施する体制を充実します。
- 企業やNPO、教育訓練機関等と連携し、多様な職業訓練の機会を拡充するなど、一人一人の自立と社会参加を目指した取組を推進します。
- 通級指導教室を計画的かつ適切に配置し、特別支援学級と併せ弾力的に活用するとともに、発達障害に係る専門的な知識と技能を有する教員の養成・配置を進め、障害のある子どもへの適切な指導に向けた取組を充実します。
- 特別支援教育に対する地域社会の理解を促す機会を拡充するとともに、交流<sup>交流</sup>共同学習を充実するなど、障害の有無にかかわらず、誰もが共に暮らす社会を目指した取組を推進します。

### 〈関連する取組〉

\* 発達障害児のスクリーニングから相談、保育所等への保育支援など、発達障害を早期に発見し、的確な療育の場につなげられるよう支援します





校内委員会や特別支援教育コーディネーター等の校内組織を充実し、各特別支援学校の地域支援センターなどを活用して、発達障害等を含む特別な支援を必要とする子どもを支援

(1) 校内委員会や特別支援教育コーディネーター等の校内組織を充実

(2) 地域支援センター及び京都府スーパーサポートセンター(SSC)による支援の充実

(3) 校種間及び関係機関との連携と強化による支援の充実

(4) 通常の学級、高等学校を含めた全教職員の専門性の向上



# 京都府の特別支援教育について

平成26年度 京都府特別支援教育体制整備の推進



京都府教育委員会

特別支援連携協議会 保健・福祉・労働部局、関係機関等

京都府スーパーサポートセンター

京都府総合教育センター

研修講座・実践研究  
 ・特別支援教育に関する実践研究事業  
 特別支援教育に関する教育課程の編成等  
 についての実践研究

支援

相談

教育局

特別支援学校  
 地域支援センター

・特別支援学校機能強化モデル事業  
 地域ごとの特別支援学校ネットワーク  
 構築  
 (盲学校(近畿地域+福井県))

支援

各地域連携協議会

相談

特別支援学校

・特別支援教育に関する実践研究事業  
 特別支援教育に関する教育課程の編  
 成等についての実践研究  
 (宇治支援学校)

インクルーシブ教育システム(基礎的環境整備 合理的配慮提供)

巡回教育相談  
 研修支援  
 理解啓発

多様な学びの場

通常の学級・特別支援学級・通級指導教室・特別支援教室構想【仮称】等  
 非常勤講師・特別支援教育支援員等の活用

・就労支援充実事業  
 キャリア教育・就労支援等の充実事  
 業(中丹支援学校)  
 就労支援コーディネーター配置



就学前



小学校



中学校



高等学校

就労・進学

・早期からの教育相談・支援体  
 制の構築(八幡市)

・特別支援教育充実事業  
 (体制整備・特別支援教室構想【仮称】)  
 (非常勤講師の配置)

・個々の能力・才能を伸ばす特別支援教  
 育モデル事業(田辺高等学校)  
 ・発達障害理解推進拠点事業  
 (朱雀高等学校 京都市・乙訓地域)



保健所 発達障害者支援センター 労働局 総合就業支援室 等  
 (地域支援事業、就労支援事業 等)



相談支援ファイル・移行支援シート(府モデル活用)・個別の支援計画 \*生涯にわたる支援の継続

早期発見 早期支援 特別支援教育(個別の指導計画、個別の教育支援計画 等) 地域生活支援

# ✿ 京都府の特別支援教育について

特別支援教育体制整備の推進等  
に係る特別支援連携協議会

特別支援学校 地域支援センター

京都府スーパーサポートセンターSSC



各教育局企画教育課長及び  
担当指導主事

発達障害児等早期発見・早期療育支  
援事業における各保健所担当者





# ✿ 京都府の特別支援教育について

京都府総合教育センター

特別支援教育部

特別支援教育研修

初任者育成  
他校種含む

出前講座

H23・24年度  
「通常の学級における  
ユニバーサルデザイン授業」

H25・26年度  
「各教科等を合わせた指導に関する研  
究」(文科省委托事業)



# ✿ 京都府の特別支援教育について

## 地域等連携推進事業

### 特別支援学校 地域支援センター



平成25年度集計

### 教育相談

延べ	新規
5959件	1811件

### 巡回相談

延べ	新規
2305件	969件

### 研修支援延べ

241件

### 高等学校支援

巡回相談 支援(新規)	研修支援 (のべ)
137件	42校

# ✿ 京都府の特別支援教育について

## 特別支援教育サポート拠点事業

京都府スーパーサポートセンターSSC

府専門家チームの活用

地域支援センター

研修実施  
京都府総合教育センター

相談

支援

教育局



- 就学前
- 小学校
- 中学校
- 高等学校
- 特別支援学校



# 京都府教育振興プランによる取組の推進 平成26年度 京都府スーパーサポートセンターの取組



## 《生涯にわたる一貫した支援》

- ・保健・福祉・労働・医療・教育機関の連携による取組の推進
- ・支援ファイル等の活用による生涯にわたる支援

## 《京都府を支援エリアとする センター的機能の一層の充実》

- ・重層的支援システム及び関係機関の更なる連携による支援の展開（支援担当者の世代交代への対応等）
- ・本人、保護者、学校、関係諸機関等利用者ニーズの把握及び対応
- ・当該教育局・地域支援センター同行による各市町教育委員会訪問（特別支援教育の成果と課題及びニーズの把握とSSCの取組改善）

## 《教育分野の課題への取組》

- ・インクルーシブ教育システムの構築に資する取組（合理的配慮と基礎的環境整備、ユニバーサルデザイン授業、学級経営、学校体制、交流及び共同学習等）
- ・専門性の維持向上と世代交代への対応
- ・校種間のスムーズな接続

## 《ニーズに対応する 府専門家チームの拡充》 (若干名の変更)

○依頼に基づく研修支援

○SSC公開講座の実施(年10回)  
\* サテライト講座を含む

○地域支援コーディネーター研究協議会の実施(年4回)

○府立学校特別支援コーディネーター研究協議会の実施(年1回)

○授業改善研究

・研究協力校との授業改善研究(合理的配慮と基礎的環境整備、ユニバーサルデザインの授業、学級経営を意識した実践研究)

研修  
研究

相談  
支援

○依頼に基づく相談支援

- ・地域支援センターとの連携による支援の展開
- ・継続したPDCAによる相談の在り方の検討（個別の指導計画作成への支援を含む）

○高等学校への訪問相談

○来所相談の充実

○巡回相談における支援の展開

○関係機関の連携強化

○府南部の弱視学級担任等を実践でつなぐ研修及び連携

府南部  
視覚  
聴覚  
支援

情報の  
収集発信

○ホームページによる情報の発信

○公開講座等を活用した取組事例の収集発信

○デジターを含むICT機器にかかわる情報の収集発信

○府内研修情報等の収集発信